

クロワッサンで朝食を (2012)

UNE ESTONIENNE A PARIS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス／エストニア／ベルギー

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2013/07/20

公開情報 セテラ・インターナショナル

【キャッチコピー】

はじめてのパリ、
もうひとつの
人生に出逢う

【解説】

本作が長編映画初監督となるエストニアの俊英イルマル・ラーグが、母親の実話をもとに描く感動のヒューマンドラマ。フランスが誇る大女優ジャンヌ・モローが主演を果たし、作品は2010年ロカルノ国際映画祭のエキュメニカル賞に輝いた。生まれも育ちもまったく異なる二人の女性が、反発しながらも固い絆で結ばれていく過程をリアルに描いていく。

憧れのパリで家政婦の仕事をするようになったアンヌ。母を看取ったばかりのアンヌはエストニアを発つが、彼女を待ち受けていたのは毒舌で気むずかしい老婦人フリーダだった。高級アパルトマンに一人で暮らすフリーダは、おいしいクロワッサンの買い方すら知らないアンヌを追い返そうとするが、アンヌの中にかつての自分を重ねるようになり…。

【クレジット】

監督	イルマル・ラーグ	Ilmar Raag	
製作	ミレーナ・ポワロ	Milena Poylo	
	ジル・サクト	Gilles Sacuto	
	リーナ・シルドス	Riina Sildos	
脚本	イルマル・ラーグ	Ilmar Raag	
	アニエス・フォーヴル	Agnès Feuvre	
	リーズ・マシュブフ	Lise Macheboeuf	
撮影	ロラン・ブリュネ	Laurent Brunet	
美術	パスカル・コンシニ	Pascale Consigny	
衣装	アン・ダンスフォード	Ann Dunsford	
編集	アン＝ロール・ゲガン	Anne-Laure Guégan	
音楽	デズ・モナ	Dez Mona	
出演	ジャンヌ・モロー	Jeanne Moreau	フリーダ
	ライネ・マギ	Laine Magi	アンヌ
	パトリック・ピノー	Patrick Pineau	ステファン
	フランソワ・ブークラー	François Beukelaers	モーリス
	フレデリック・エポー	Frédéric Epaud	ドミニク (ギャルソン)
	ヘレ・クニンガス	Helle Kuningas	リディア
	イタ・エヴェル	Ita Ever	

トゥヌ・ミキヴェル

Tōnu Mikiver

エレヌ・ヴァナリ

Helene Vannari